

2023年度 島本音楽協会にご入会ください

- ◇島本音楽協会は1978年（昭和53年）4月に島本町社会教育関係団体の認可を受け、「島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくり」を目的に発足。今日まで193回の定期公演や多くの後援等を実施。大阪府地域文化奨励賞や島本町表彰を受賞。創立30周年記念事業には、国の芸術文化振興会助成金を受けて創作オペラ「秀とカッパの笛」公演は大成功を収め、創立35周年記念公演に「能勢人形浄瑠璃鹿角座公演」を実施。また、2015年には町制75周年を記念し、芸術文化振興基金の助成を受け「歌劇ヘンゼルとグレーテル」を上演し大きな反響をいただきました。
- ◇2018年度には創立40周年を迎え、華々しく祝賀することが出来ました。「創立40周年メモリアルコンサート」「40周年のあゆみ／発刊」「祝祭コンサート／オペラ座の怪人」など創立40周年記念祭として大きな企画を実施しました。
- ◇2020年度は新型コロナ感染症拡大で発足以来初めて全公演を中止し、会員募集も停止しました。2021年度、2022年度はコロナ禍の中、併せて5公演を実施することが出来ました。
- ◇今年度はコロナ禍の厳しい規制もようやく大幅に緩和され、コロナ禍前と同様4つのコンサートを開催します。良質の音楽をお届けしますので、ぜひご入会下さいますようお願い致します。
- ◇島本音楽協会の正会員、賛助会員に入会された方は、すべてのコンサートに参加できます。「島本音楽協会の会員」は次の三種類があります。
 - (1) 正会員（年間会費 3,000円）
 - (2) 賛助会員（年間会費10,000円）
 - (3) 当日会員（例会ごとに定める）
- ◇各会員の申し込みは、水無瀬駅前「長谷川書店」、広瀬1丁目「小林酒店」、事務局（☎075-962-1464 mail: shimaon1970@gmail.com）・役員にて受付しています。

2022年度 賛助会員

2022年度の賛助会員として「島本を音楽あふれる町に」の実現にご尽力頂いた方々です。新年度の新規のご入会募集を開始いたします。どうぞお申し込み下さいますようお願い致します。

（順不同・敬称略）

戸田 靖子
長谷川書店
関内科医院
尼子小児科医院
（医）楠薫堂医院
（医）五十嵐歯科医院
野村不動産株式会社

◇◇◇ 島本音楽協会会則 ◇◇◇

- 第1条 本会は島本音楽協会と称し、事務所を会長宅におく。
- 第2条 本会は島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくりを目的とする。
- 第3条 本会は本会の目的に賛同する島本町住民、町在職者等をもって、次のように組織する。
 - ◇正会員 ◇賛助会員 ◇当日会員
- 第4条 本会は目的達成のため次のことを行う。
 - (1) 音楽会
 - (2) 各種講座
 - (3) 音楽サークル助成
 - (4) 島本における伝承音楽の発掘
 - (5) 子どもらの音楽による組織化
 - (6) 町文化祭への参加
 - (7) その他
- 第5条 本会に次の役員をおく。
 - (1) 顧問をおくことができる。
 - (2) 会長 1名
 - (3) 副会長 若干名
 - (4) 事務長 1名
 - (5) 会計 1名
 - (6) 運営委員 若干名

- 第6条 第5条の役員によって役員会を行い、総会に次ぐ決定機関とする。
- 第7条 本会の会計を監査するため、会計監査を2名おく。
- 第8条 本会の会費は次のように定める。
 - ◇正会員（年間） 3,000円
但し、当日会員費が2,000円を超える会費設定時はその差額分を適時に補填・精算する。
 - ◇賛助会員（年間） 10,000円
 - ◇当日会員（参加時） 例会毎
- 第9条 総会は、年1回以上開催する。
- 第10条 役員、会計監査は運営委員会の推薦にもとづき、総会で承認をうける。任期は1年間とする。
- 第11条 本会会則改正は、運営委員会において立案し、総会において承認をうける。

お問い合わせは・・・島本音楽協会事務局

〒618-0002 大阪府三島郡島本町東大寺3-8-2
TEL&FAX 075 (962) 1464 (藤原方)

2023年度 会員募集のご案内



島本音楽協会

第194回コンサート

第25回「島本合唱フェスティバル」

2023年7月9日（日）午後1時30分 ケリヤホール

第195回コンサート

ピアノトリオ「トリオ遊羽穂リサイタル」

2023年9月18日（月・祝）午後2時 ケリヤホール

第196回コンサート

名倉誠人マリンバリサイタル「無伴奏マリンバの挑戦」

2023年10月29日（日）午後2時 ケリヤホール

第197回コンサート

松永昌子 ピアノで綴る旅シリーズ

～ドイツ ベートーヴェン～

2023年12月10日（日）午後2時 ケリヤホール

島本音楽協会 2023年度コンサートのご案内

第194回コンサート

第25回「島本合唱フェスティバル」

2023年7月9日(日) 午後1時30分開演

ふれあいセンター ケリヤホール

入場無料

～ 8つの合唱団が参加する楽しい合唱フェスティバル～

島本混声合唱団 / ゆりの花コーラス / コールあんだんて /
ピアチェーレ / シャンテ / 女声合唱団JyoJyo /
金光大阪中学校高等学校育友会コーラス /
大阪青凌中学校高等学校保護者会コーラス部プリランテ

第195回コンサート

ピアノトリオ「トリオ遊羽穂リサイタル」

2023年9月18日(月・祝) 午後2時開演

ふれあいセンター ケリヤホール

当日会員券は2,500円、賛助会員は会員証提示

正会員は500円(当日会員費と2,000円の差額補填費:会則第8条による)

Trio 遊羽穂

ヴァイオリン/松谷由美、チェロ/渡邊正和、ピアノ/小林千恵の3名により、2013年に結成されたピアノトリオ。「遊羽穂(ゆうほ)」は、「羽のように軽やかに、そして遊び心を持ちつつ、実り豊かな穂の如き音楽を目指す」という思いを込めてつけられたもの。メンバーそれぞれが、ソロ、アンサンブル、オーケストラ等の独立した演奏活動を日々行い、それらの経験を生かして、ピアノトリオという室内楽の最小形態における表現の奥深さと愉しみを追求している。またチェロ/渡邊正和のオリジナル編曲による楽曲演奏も活動の重要な柱とし、メンバーの個性と各楽器の特性を十分に生かしたアレンジにより、演奏の幅や可能性を広げている。

(プログラム)

モーツァルト: ピアノ三重奏曲第3番変ロ長調K.502

マルティヌー: ピアノ三重奏曲第2番二短調H.327

ドボルジャーク: スラブ舞曲Op.72-2(編曲:渡邊正和)

ドボルジャーク: ピアノ三重奏曲第4番ホ短調「ドゥムキー」Op.90

松谷由美/ヴァイオリン



福井県立大野高等学校を経て京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。音楽学部賞、第3回KOBEL国際学生コンクール特別賞、平成23年度げんてん芸術新人賞、平成28年度福井県文化奨励賞受賞。1999年より京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。室内楽に積極的に取り組み、Trio 遊羽穂の活動のほか、越のルビー音楽祭フェスティバル・クアルテットのメンバーとして福井県文化振興事業団主催公演に出演。また若い世代への育成事業や文化事業の発展に力を注ぐ。ファゴットとのDuo Kiiitosではアウトリーチコンサート活動を展開する。三塚實、大谷康子、岩淵龍太郎、岸邊

渡邊正和/チェロ



愛知県豊橋市出身。中学校においてチェロを始め、高校および大学在籍時よりフリー奏者として活動し、愛知県を中心にソロ、室内楽、オーケストラ、ジャズ、フラメンコなど多岐にわたるコンサートに出演。1994年京都市交響楽団に入団、現在に至る。また客演首席奏者としてもさまざまなオーケストラから依頼を受け、多数の演奏会に出演している。京都ラビッシュアンサンブル、京都しんぷおにえった、Trio遊羽穂メンバー。

小林千恵/ピアノ



京都市立堀川高校音楽科(現、京都市立京都堀川音楽高校)卒業。京都市立芸術大学音楽学部卒業後、同大学院音楽研究科を修了。第14回国際青少年ピアノコンクール(イタリア)第3位ディプロマ、第12回国際ピアノデュオコンクール第3位、第18回京都芸術祭にて京都府知事賞等、ほか多数受賞。ソロ、室内楽、伴奏にて広く活動し、オペラ、舞台作品等のコレペティトウア、稽古ピアニストとして指揮者、指導者からの信頼も厚い。現在、京響コーラス、大阪フィルハーモニー合唱団、京都ミュージズ、サントリー万人の第九、関西二期会等のピアニスト。また京都市少年合唱団指導者をつとめ、学校公演に携わるなど後進の育成にも力を注ぐ。

第196回コンサート

名倉誠人マリンバリサイタル

「無伴奏マリンバの挑戦」

2023年10月29日(日) 午後2時開演

ふれあいセンター ケリヤホール

当日会員券は2,500円、賛助会員は会員証提示

正会員は500円(当日会員費と2,000円の差額補填費:会則第8条による)

(プログラム)

バッハ: 無伴奏組曲変ホ長調BWV1010

ポイル: 「バッハのコーラルによる変奏曲」

＝世界の三つの歌＝

名倉誠人: 庭の千草による幻想

滝廉太郎: 荒城の月による変奏曲

初期アメリカ聖歌: アメイジング・グレイス

名倉誠人/マリンバ



四半世紀を超えて世界15の国々で活躍する、国際的マリンバ奏者。米国では、カーネギー・ワイル・ホールやケネディー・センター等でのリサイタル活動に加え、NY室内管弦楽団、カリフォルニア交響楽団等、多くのオーケストラとも協奏曲を共演し、その活動は全米41州に及ぶ。欧州では、パリや英国でのリサイタルに加え、ベルリンで協奏曲の欧州初演を行った。日本では、東京文化会館、神戸新聞松方ホールなど各地でのリサイタル、また、オーケストラや吹奏楽との協奏曲共演を行い、全国で演奏活動を繰り広げている。

2001年には、ISGM新曲委嘱基金を創設し、世界各地の作曲家に多くの新作を委嘱。また、他分野の芸術とのコラボレーションも数多くプロデュースしてきた。

1994年、YCA国際オーディション(ニューヨーク)に、マリンバ奏者として初めて優勝して以来、文化庁芸術祭新人賞、青山音楽賞バロックザール賞など、多くの受賞をしている。英国王立音楽院からは、栄誉、ARAMも受けている。

世界各地の多くの大学でマスタークラスを行うほか、小・中・高等学校を訪れ、子供達のために演奏を重ねてきた。京都市立芸術大学では六年間にわたり教鞭を執った。委嘱作品や全作バッハ作品を収録した六枚のCD、日本プロ音楽録音賞を受賞したCD「涙と折り」に加え、最新アルバム「バッハ・パラレルズ」をリリース。自作曲や編曲作品集二巻も出版されている。

第197回コンサート

松永昌子 ピアノで綴る旅シリーズ

～ドイツ ベートーヴェン～

2023年12月10日(日) 午後2時開演

ふれあいセンターケリヤホール

当日会員券は2,000円、正会員・賛助会員は会員証提示

ピアノで綴る旅シリーズ

ピアノ松永昌子が生まれ育ち、音楽人生を紡いできた島本町への恩返しを気持ちを込め、2014年から地元でシリーズ企画を始め、Part I「ヨーロッパ一周」Part II「ウィーン～モーツァルト、ベートーヴェンを中心に」Part III「ポーランド～ショパン」Part IV「クララの愛の形～シューマン、ブラームス」Part V「ドイツ3大B～バッハ、ベートーヴェン、ブラームス」Part VI「フランス～ドビュッシー、ラヴェルを中心に」Part VII「世界一周」と今回でPart VIIIになる。

(ベートーヴェン・プログラム)

ピアノソナタ第8番『悲愴』ハ短調 Op.13

ピアノソナタ第27番ホ短調 Op.90

アダライデ Op.46

6つの歌 Op.75より

ミニヨン あらたな愛情、あらたな生活

口づけ Op.128

ヴァイオリンソナタ第9番『クロイツェル』イ長調 Op.47

松永昌子/ピアノ



島本町生まれ。島本一小、島本一中、春日丘高校を経て、大阪音楽大学ピアノ科卒業。同大学院修了。梅本俊和、故小柳芳子の各氏に師事。NHK洋楽オーディション合格。NHK-FM、FM大阪や卒業演奏会、東京読売新人演奏会に出演。厚生年金会館中ホールでの協奏曲リサイタルを開催。いずみホールや高槻現代劇場中ホール他、関西中心にリサイタル開催。大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、オペラハウス管弦楽団等と、シンフォニーホール、いずみホール等、各地にてオーケストラとの協演も多い。室内楽や伴奏でも関西を中心に活動を展開している。最近では、地元で『松永昌子ピアノで綴る旅シリーズ』企画を展開し、大きな

反響を得ている。

現在、大阪音楽大学講師。日本ピアノ教育連盟、まほろば21世紀創作歌曲の会一、各会員。

藤井博子/メゾソプラノ



京都女子大学教育学科音楽教育学専攻卒業。榎本八重子、アグネス・グロスマン、故林達次、故桑田倫子の各氏に師事。これまでにリサイタルはじめ、島本音楽協会、歴史資料館のコンサートなどに多数出演。島本音楽協会40周年記念祝祭コンサート「オペラ座の怪人」をプロデュースし好評を博す。現在なでしこ会主宰、ゆりの花コーラス指揮、山崎キンダーコア指導、京都グヴァントハウス合唱団団員。

村瀬理子/ヴァイオリン



旧京都市立堀川高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部卒業。旧西ドイツ国立ヴェルツブルク音楽大学で学ぶ。旧アンサンブル・アート・オブ・フーガのコンサートマスターを務め、多数の演奏会にソリストとして出演。京都新祝祭管弦楽団のソロ・コンサートマスター、京都市立京都堀川音楽高等学校、滋賀県立石山高等学校音楽科非常勤講師を務め、現在は神戸女学院大学音楽学部、同大学院音楽学部にて教鞭を執る。